

《公共施設の有効活用による新たな財源の確保》

総合公園体育館の愛称が インフォマージュアリーナに決定

～7月1日から愛称の使用を開始～

公共施設を有効に活用し、その愛称を命名する権利（ネーミングライツ）を付与することにより新たな財源の確保に努めている。

この度、総合公園体育館について、株式会社インフォマージュとネーミングライツ契約を締結し、7月1日から愛称の使用を開始する。

施設の正式名称は変わらないが、契約期間中は、市報や市ホームページ等において、施設名称を表記する場合は愛称を用い、その定着に努める。

また、ネーミングライツパートナーと協力し、施設の魅力及び知名度の向上を図り、未永く親しまれる施設を目指す。

<ネーミングライツ概要>

施設名	野田市総合公園体育館
愛称	インフォマージュアリーナ
ネーミングライツパートナー	株式会社インフォマージュ
ネーミングライツ料	1年当たり100万円
契約期間	令和5年7月1日～令和10年6月30日（5年）

※導入済みの6施設

施設名	愛称	ネーミングライツ パートナー	年額	契約期間
児童センター	のだしこども館 Supported by kikkoman	キッコーマン(株)	300万円	R4. 8. 1～R9. 7. 31 (5年)
文化会館	野田ガスホール	野田ガス(株)	160万円	
関宿総合公園	関宿パークMOPS	毎日興業(株)	160万円	
中央の杜	東京理科大学 ふれあいの杜	学校法人 東京理科大学	30万円	
総合公園野球場	SAN-POW スタジアム野田	(株)三豊	30万円	R5. 3. 1～R10. 2. 29 (5年)
総合公園スケート ボードパーク	YOKOKAWA SKATEPARK	(株)横川造園土木	10万円	R5. 4. 1～R10. 3. 31 (5年)

問合せ＝管財課・直通 04-7123-1075

代表 04-7125-1111（内線 2332）

野 田 市